

第7回 精華中学校校舎改築等検討委員会 会議録

名 称	精華中学校校舎改築等検討委員会【第7回】	
開 催 年 月 日	平成 25 年 3 月 26 日 (火)	
開 催 時 間	午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分	
開 催 場 所	精華町役場 5 階 501・502 会議室	
出席者名	委 員	(出席委員) 三井田康記、浜中さゆり、針谷みさゑ、岩井三郎、畑喜知、 谷清年、安倉敏代、江本康宣、木原國夫 (欠席委員) 田中智美、土屋満
	事務局	(事務局) 太田教育長、永井総括指導主事、竹島学校教育課長、吉田 主幹、水口主事 (事務局補佐一株式会社福本設計) 木村設計部長、木村聡、岡田輝
傍 聴 人	1 名	
配 布 資 料	資料1 「第5・6回会議録について」 資料2 「精華中学校校舎改築工事基本設計報告書」	
議 事 の 概 要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会行事 (教育長挨拶) 2. 第5・6回検討委員会議事録の確認及び承認について 3. 議題 <ul style="list-style-type: none"> ● 基本設計報告書の審議について 4. 閉会挨拶 	
会 議 の 経 過	別紙のとおり	

1. 開会

- ①委員長による開会宣言
- ②教育長挨拶

2. 第5・6回検討委員会議事録の確認

各委員の確認により承認。

3. 議 題

【基本設計報告書の審議について】

第5・6回の委員会でご意見を頂いた内容に基づき、今回までの委員会でも審議した内容をまとめ、精華中学校校舎改築工事基本設計報告書として提示し、審議を行った。

- ・ 校舎が北へ寄らないかという意見を頂き、実施設計の段階で検討すると回答した。

校舎の窓について

- 窓の形状についてはどのようなになるか。
⇒（事務局） 落下防止のため内側に手摺を設置し、下部は引き違い窓、上部（ランマ）も開くようにする計画で考えている。
- 西側立面図について、プライバシーの関係で窓を高い位置となっているが、下の窓枠の広い面はガラス窓か。
⇒（事務局） 基本的に2・3階については、上部を引違いの窓で、下部をはめ殺しのガラスブロックとしている。
図面上で、一部格子状に表現してある部分がガラスブロックであり、格子状としていない部分についても同様で、省略した図面としている。
1階については、掃出しの窓としている。各階上部の窓については風が抜けるように引き違い窓とした。
- 北・南側立面図のスリット状の部分は何か。
⇒（事務局） テラスの部分であり、格子状の手摺が手前にあるため、格子状になっている。高さは安全のため通常より高くする予定。

仕上表について

- 第4回検討委員会で代表的な仕上表の提示があったが、今回の報告書では見当たらないが、盛り込まないのか。
 - ⇒ (事務局) 基本設計としては内容が細かいと判断したので実施設計で行う。
室内の仕上げについては、各部屋に適した仕上げ材を選択していく。

建設・解体時の対策について

- 騒音・飛散物についてどのような対応をするのか。
 - ⇒ (事務局) 配慮が必要な期間などについては、工程について考慮して取組んでいく様にする。また、万能板や防音・防塵シート、防音パネル等を安全面に配慮して適宜使用する。
- 解体の際、粉塵が出ると思われるが、夏季は窓を全開にすることもあると思うので、エアコンを設置するのか。
 - ⇒ (事務局) 特別教室については設置する。普通教室について設置するのであれば、他校も同時に設置することになると思う。
直ぐにエアコンが設置出来るような設備については、行う予定。
- 今回、新築されるのだから普通教室にもエアコンを導入した環境で勉強させたい。他校と同時期の導入についてそれほど不満も出ないと考えられるのでぜひともお願いする。
 - ⇒ (事務局) 現段階では段階的に他校に設置できる財源的な見通しが立っていない。今回の改築に併せて設置できるかどうか検討する。
- 解体の際の粉塵により健康被害について大丈夫なのか。
 - ⇒ (事務局) さまざまな手法で、できるだけ粉塵の立たないような対策をとる予定。

緑化計画について

- 設備スペースが移動したことにより、現在のこの場所の樹木はなくなるのか。
 - ⇒ (事務局) 前回委員会において、駐車スペースを出来るだけ確保することとなっていたので、設備スペースの移設を

検討した結果となっている。

移動した設備等については、既存の植樹の間隔が開いているのでその隙間に設置していければと考えている。

協議確認事項

今回提示した「精華中学校校舎改築工事基本設計報告書」について、検討委員会の意見が反映され方向性が示されている事を確認し、承認を得た。

精華町議会からの意見について

- 自然エネルギーを十分に活用した計画とし、防犯・防災にも十分配慮した計画とすること。
- 東門と正門の位置づけを運用面でしっかり計画すること。
- 給食センターが建設された後は、配送車などの出入り等の安全に充分気をつけること。
- 緑化計画について、四季を感じられるような樹木を設置した計画とすること。

今後のスケジュールについて

本日お示しした報告書について、微調整の後に委員の皆様にも正式に最終版として示していく。

会議録についても、第7回分を整理し送付するので、確認をお願いする。その後、ホームページに掲載していく。

平成25年度から本委員会でもとめた基本設計を基に、より詳細な実施設計に取り組んでいく。

4. 閉 会